

事務事業名 認定農業者連絡協議会活動助成事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：437

施策：	05	農林業の振興	財務コード	01050104-12-00
基本事業：	01	農業経営体の育成	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	農事組合法人数 認定農業者数 新規就農者数		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成17年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市認定農業者連絡協議会			市内の認定農業者で組織された筑紫野市認定農業者連絡協議会の活動を支援するため補助金を交付する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告 < 協議会の活動内容 > ・研修会 ・視察研修 認定農業者：農業経営基盤強化促進法に基づき、5年後の経営改善目標等を規定した経営改善計画について、市町村からの認定を受けたもの						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
研修、情報共有を通じ、農業経営者としての自覚と理念が高まることにより、認定農業者の資質が向上している。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
認定農業者数（認定件数）		人	69	67	80	80			80
協議会活動における会員のべ参加人数		人	67	70	70	70			70
5. コスト									
事業費		計	千円	150	150	150	150		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	150	150	150	150			
正職員人工数		人工	0.05	0.05	0.05	0.05			
正職員人件費		千円	400	404	403	399			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	550	554	553	549			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 認定農業者数（認定件数）は微減しており、活動のべ参加人数は微増している。 < 原因 > 認定農業者数が減っているのは、申請者の頭打ち及び認定農業者の高齢化により更新辞退者が出ているため。 < 課題 > 認定農業者の高齢化が進行していることから、後継者の確保が必要となっている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	団体の収支に繰越金が発生していることから、活動内容について、助言を行う必要がある。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
活動内容について団体と協議を行い、会員費と補助金、それぞれの額と割合を検証する。				補助の継続に当たって、補助対象経費を明確にするため、補助金交付要綱等の整備が必要。					
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
認定農業者が研修・交流情報を共有しながら、経営者としての自覚と理念を高めることなどを目的として組織された本会の活動を支援するため、本事業を開始した。									